

神津島の火山活動解説資料（平成 27 年 10 月）

気象庁 地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

前浜南東遠望カメラ（天上山の南西約 3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図 3 - ～ 、図 4）

神津島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図 1、図 3 - ～ ）

GNSS^{注)}連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 神津島 観測点配置図

GNSS 基線 ~ は図 3 の ~ に対応しています。

神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設。



図 2 神津島 天上山山頂部の状況
(10月 27 日、前浜南東遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 27 年 11 月分）は平成 27 年 12 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】	
A型地震	
BH型地震	
初期	2010年8月2日～2013年9月30日
変更	2013年10月1日～
	天上山西から半径5km、深さ15km以内
	天上山西振幅0.8μm/s以上
	天上山西振幅4.0μm/s以上

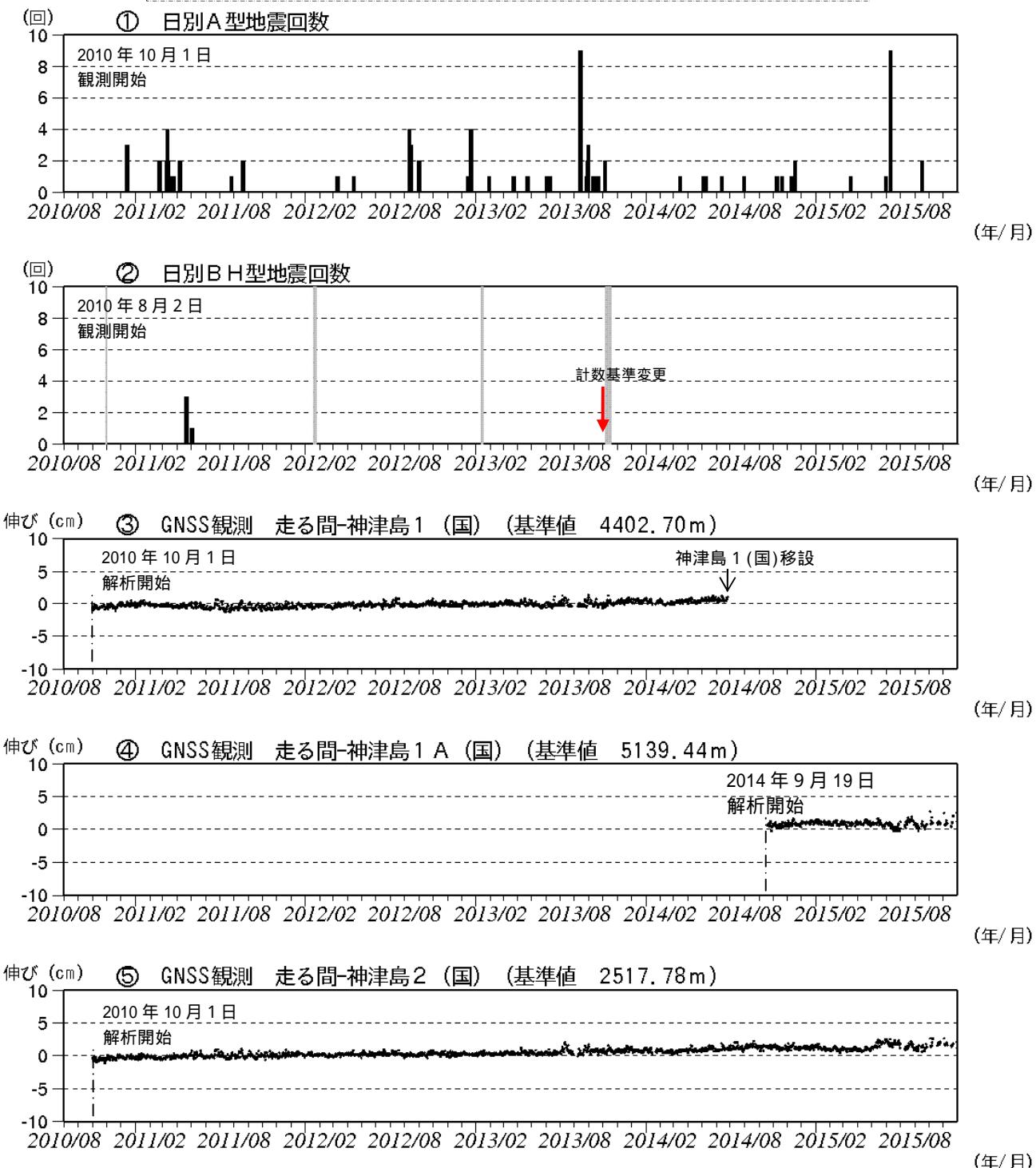


図3 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2015年10月31日)

神津島周辺の日別地震回数

- 図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ～GNSS連続観測による基線長変化(国): 国土地理院
 - ～は図1のGNSS基線～に対応しています。
- グラフの空白部分は欠測を示します。
- 神津島1から神津島1Aに2014年9月19日移設しました。

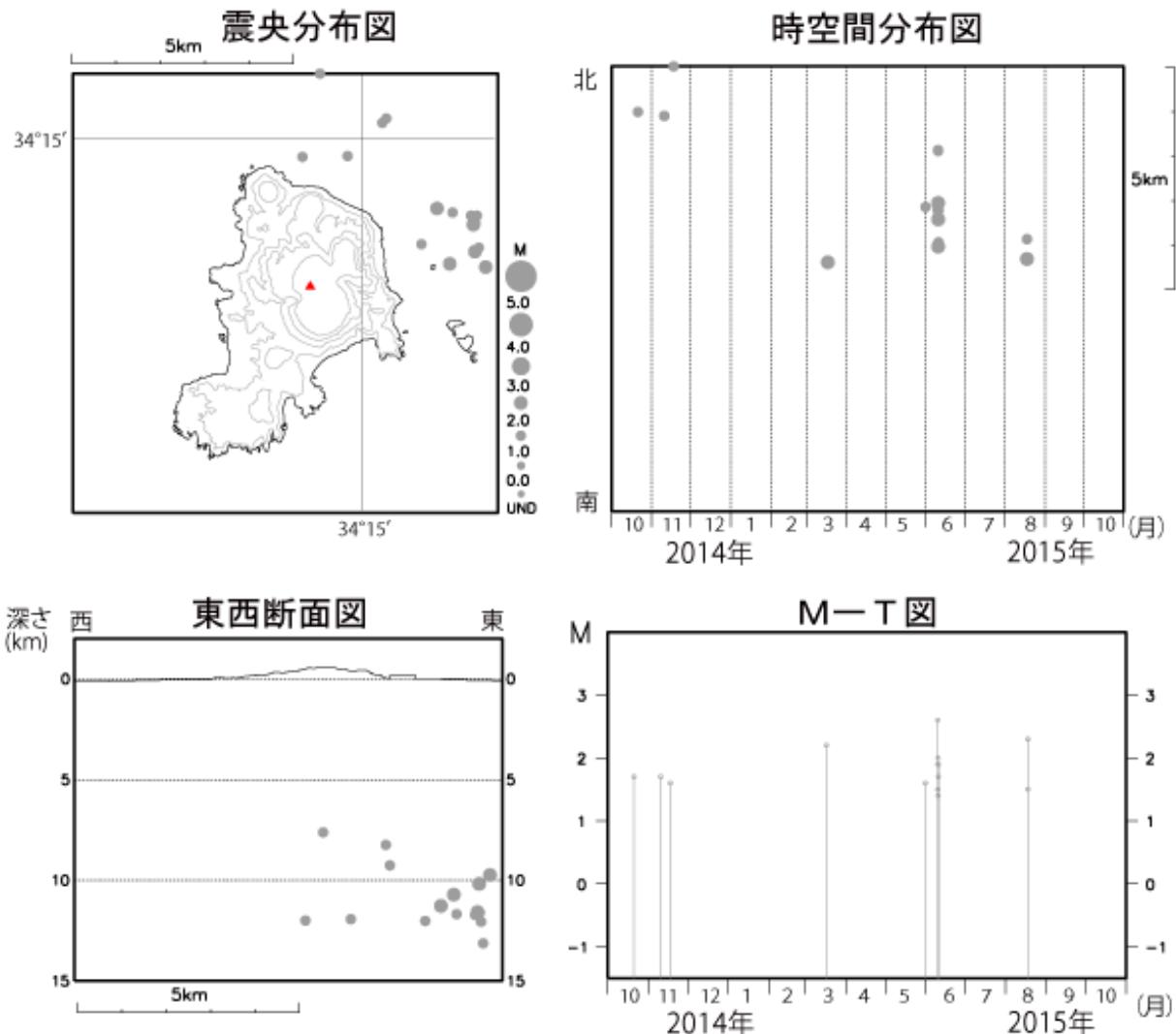


図4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2014年10月1日～2015年10月31日)

: 2014年10月1日～2015年9月30日 : 2015年10月1日～10月31日

M(マグニチュード)は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれてあります、後日変更することがあります。

今期間、神津島付近に震源が決定された地震はありませんでした。